

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年12月1日

【発行者名】 BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社
（平成29年12月1日付で、「BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社」から社名を変更いたしました。）

【代表者の役職氏名】 代表取締役 島崎 亮平

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
グラントウキョウ ノースタワー

【事務連絡者氏名】 入山 小枝子

【電話番号】 03-6377-2882

【届出の対象とした募集（売
出）内国投資信託受益証券に係
るファンドの名称】 北欧ハイイールド債券オープン 為替ヘッジありコース
北欧ハイイールド債券オープン 為替ヘッジなしコース
北欧ハイイールド債券オープン 為替プレミアムコース

【届出の対象とした募集（売
出）内国投資信託受益証券の金
額】 各ファンドにつき1,000億円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年12月15日付をもって提出した有価証券届出書（平成29年6月15日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書にて訂正。）について、委託会社の商号変更に伴い、記載事項の一部に訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出するものです。

【訂正の内容】

下線部_____は訂正部分を示します。

第一部【証券情報】**（２）【内国投資信託受益証券の形態等】****<訂正前>**

（略）

当ファンドのすべての受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（１１）振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第２条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社であるBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社（平成29年12月1日を目処に「BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社」に社名を変更する予定です。以下同じ。）は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

<訂正後>

（略）

当ファンドのすべての受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（１１）振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第２条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社であるBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社（平成29年12月1日付で、「BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社」から社名を変更いたしました。）は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

（４）【発行（売出）価格】**<訂正前>**

（略）

《委託会社へのお問い合わせ先》 BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社 電話番号：0120-996-222 受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時 ホームページ： http://www.bnpparibas-ip.jp/

<訂正後>

（略）

《委託会社へのお問い合わせ先》 BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社 電話番号：0120-996-222 受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時 ホームページ： http://www.bnpparibas-am.jp/
--

(8) 【申込取扱場所】

<訂正前>

(略)

<p>《委託会社へのお問合わせ先》 <u>BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社</u> 電話番号：0120-996-222 受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時 ホームページ：http://www.bnpparibas-ip.jp/</p>

<訂正後>

(略)

<p>《委託会社へのお問合わせ先》 <u>BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社</u> 電話番号：0120-996-222 受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時 ホームページ：http://www.bnpparibas-am.jp/</p>
--

(9) 【払込期日】

<訂正前>

(略)

発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、販売会社によりBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社（以下「委託会社」といいます。）の指定する口座を経由して受託会社の指定するファンド口座（受託会社が再信託している場合は、当該再信託受託会社の指定するファンド口座）に払込まれます。

<訂正後>

(略)

発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、販売会社によりBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社（以下「委託会社」といいます。）の指定する口座を経由して受託会社の指定するファンド口座（受託会社が再信託している場合は、当該再信託受託会社の指定するファンド口座）に払込まれます。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1) 【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの特色

<訂正前>

(略)

主要投資対象の投資信託証券の概要

外国投資信託証券	
ファンド名	BNPパリバ・ケイマン・インベストメント・ファンズ・エスピーシー - ノルディック・ハイ・イールド・ボンド・インベストメント・ファンド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ クラスA / クラスB / クラスC 日本においては「ノルディック・ハイ・イールド・ボンド・インベストメント・ファンド」と称する場合があります。
形態	ケイマン籍外国投資証券（円建て）

運用の基本方針	<p>< 共通 > 北欧市場で発行もしくは取引されるハイイールド債券、または北欧の企業が発行するハイイールド債券に主として投資を行います。（各クラスにて、北欧とは、ノルウェー、スウェーデン、デンマークおよびフィンランドの4カ国を指します。）</p> <p>< クラス A > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行います。</p> <p>< クラス B > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> <p>< クラス C > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行わず、外貨建資産に対して、当該通貨（対円）のコールオプションを売却します。</p> <p>市況動向および資金動向等により、上記の運用が行えない場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券の空売りは行いません。ただしデリバティブ取引により同等の効果を持つ取引を行うことがあります。 ・ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・流動性に欠ける資産への投資は、ファンドの純資産総額の15%を超えないものとします。 ・投資信託証券への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。
運用管理費用	ファンドの純資産総額に対して年率0.55%
その他費用等	管理費用、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査報酬、弁護士報酬等）、有価証券売買委託手数料等、運用財産に関する租税、ファンドの運営に必要な各種経費がかかります。
運用会社	Alfred Berg Kapitalforvaltning AS（アルフレッド・バーグ・カピタルフォルバルトニング AS）
副運用会社	BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT UK Limited（BNPパリバ・アセットマネジメント UK リミテッド）

内国投資信託証券	
ファンド名	BNPパリバ日本短期債券ファンド（適格機関投資家限定）
形態 / 商品分類	内国投資信託証券 / 追加型投信 / 国内 / 債券
運用の基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・運用にあたっては、決算時の元本の安定性に最大限配慮しつつ、金利水準、想定されるポートフォリオのインカム収入等を基に安定した収益の確保と信託財産の成長を目指します。なおベンチマークはありません。 ・市況動向および資金動向等により、上記の運用が行えない場合があります。
信託報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.216%（税抜 0.20%）以内
その他費用等	組入る有価証券等の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用等
委託会社	BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

上記の内容は、平成29年6月1日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

（以下略）

< 訂正後 >

（略）

主要投資対象の投資信託証券の概要

外国投資信託証券	
ファンド名	BNPパリバ・ケイマン・インベストメント・ファンズ・エスピーシー - ノルディック・ハイ・イールド・ボンド・インベストメント・ファンド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ クラスA / クラスB / クラスC 日本においては「ノルディック・ハイ・イールド・ボンド・インベストメント・ファンド」と称する場合があります。
形態	ケイマン籍外国投資証券（円建て）

運用の基本方針	<p>< 共通 > 北欧市場で発行もしくは取引されるハイイールド債券、または北欧の企業が発行するハイイールド債券に主として投資を行います。（各クラスにて、北欧とは、ノルウェー、スウェーデン、デンマークおよびフィンランドの4カ国を指します。）</p> <p>< クラス A > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行います。</p> <p>< クラス B > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> <p>< クラス C > 外貨建資産に対し、原則として対円での為替ヘッジを行わず、外貨建資産に対して、当該通貨（対円）のコールオプションを売却します。</p> <p>市況動向および資金動向等により、上記の運用が行えない場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券の空売りは行いません。ただしデリバティブ取引により同等の効果を持つ取引を行うことがあります。 ・ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・流動性に欠ける資産への投資は、ファンドの純資産総額の15%を超えないものとします。 ・投資信託証券への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。
運用管理費用	ファンドの純資産総額に対して年率0.55%
その他費用等	管理費用、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査報酬、弁護士報酬等）、有価証券売買委託手数料等、運用財産に関する租税、ファンドの運営に必要な各種経費がかかります。
運用会社	Alfred Berg Kapitalforvaltning AS（アルフレッド・バーグ・カピタルフォルバルトニング AS）
副運用会社	BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT UK Limited（BNPパリバ・アセットマネジメント UK リミテッド）

上記の内容は、平成29年6月1日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

内国投資信託証券	
ファンド名	BNPパリバ日本短期債券ファンド（適格機関投資家限定）
形態 / 商品分類	内国投資信託証券 / 追加型投信 / 国内 / 債券
運用の基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・運用にあたっては、決算時の元本の安定性に最大限配慮しつつ、金利水準、想定されるポートフォリオのインカム収入等を基に安定した収益の確保と信託財産の成長を目指します。なおベンチマークはありません。 ・市況動向および資金動向等により、上記の運用が行えない場合があります。
信託報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.216%（税抜 0.20%）以内
その他費用等	組入る有価証券等の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用等
委託会社	BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

上記の内容は、平成29年12月1日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

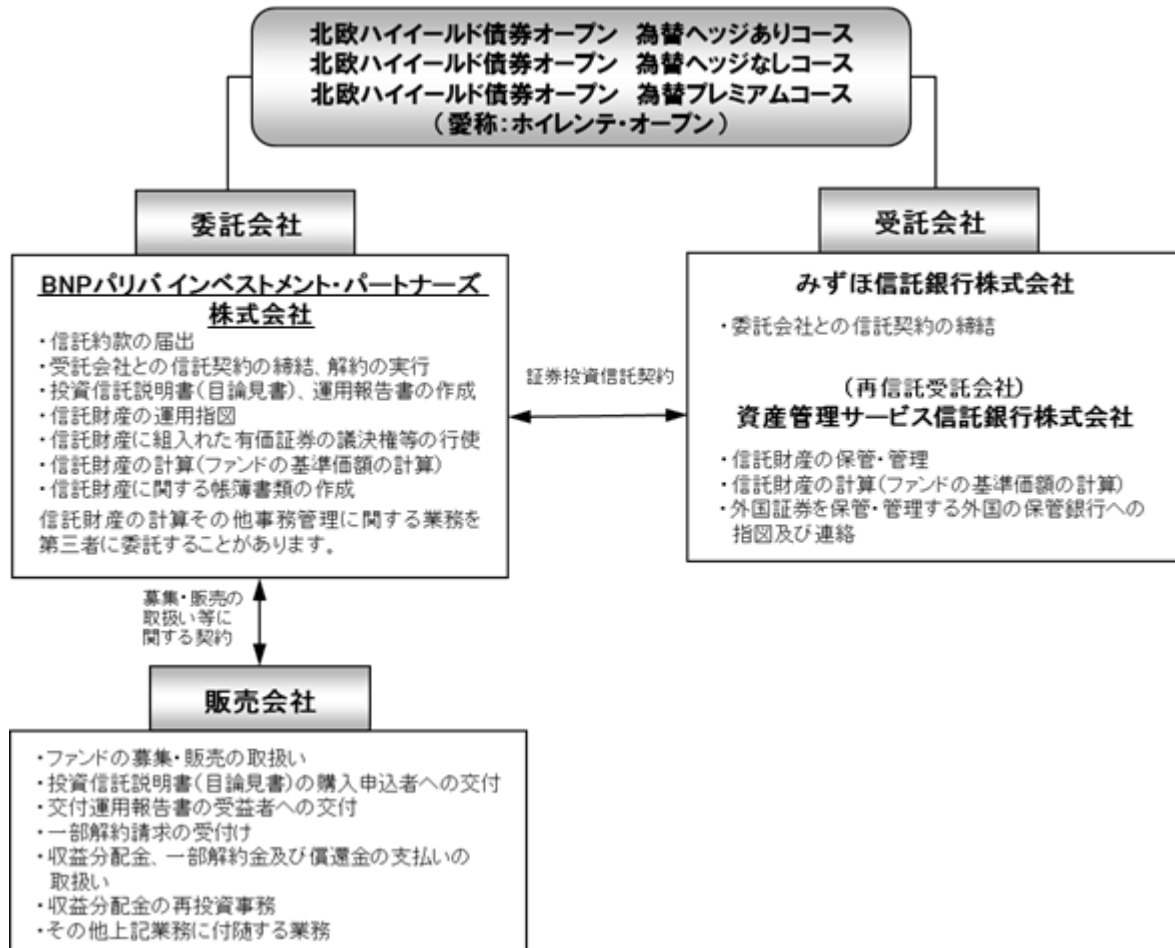
（以下略）

（3）【ファンドの仕組み】

< 訂正前 >

（略）

b. ファンドの関係法人及び委託会社が関係法人と締結している契約等の概要



ファンドの関係法人

名 称	関係業務の内容
《委託会社》 BNPパリバ インベストメント・ パートナーズ株式会社	当ファンドの委託者として、信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）及び運用報告書の作成等を行います。
《受託会社》 みずほ信託銀行株式会社	当ファンドの受託者として、信託財産の保管・管理業務等を行います。なお、信託事務の一部を委託することができます。
《再信託受託会社》 資産管理サービス信託銀行 株式会社	受託会社から資産管理業務の委託を受けます。
《販売会社》	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付け、収益分配金・一部解約金及び償還金の支払い、ならびに収益分配金の再投資事務等を行います。

（略）

c. 委託会社等の概況（平成29年5月末現在）

（略）

沿革

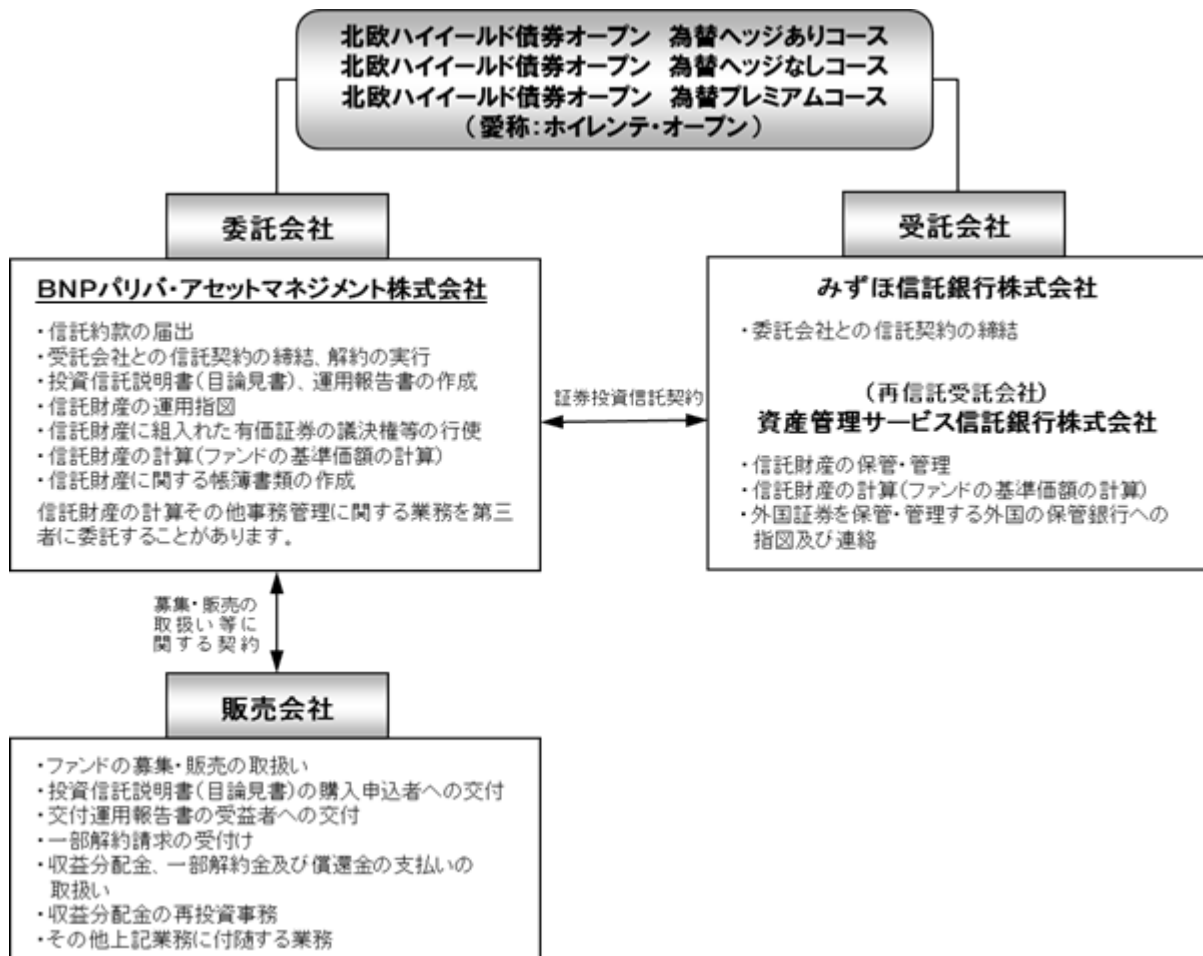
平成10年11月9日	会社設立
平成10年11月30日	証券投資信託委託業の免許取得
平成11年2月26日	証券投資顧問業の登録
平成12年6月20日	投資一任契約業務の認可取得
平成12年8月1日	パリバ投資顧問株式会社の営業の全部を譲り受ける
平成12年8月1日	ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント株式会社に社名変更
平成22年7月1日	フォルティス・アセットマネジメント株式会社と合併 BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社に社名変更

（以下略）

<訂正後>

(略)

b. ファンドの関係法人及び委託会社が関係人と締結している契約等の概要



ファンドの関係法人

名 称	関係業務の内容
《委託会社》 BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社	当ファンドの委託者として、信託財産の運用指図、投資信託説明書(目論見書)及び運用報告書の作成等を行います。
《受託会社》 みずほ信託銀行株式会社	当ファンドの受託者として、信託財産の保管・管理業務等を行います。なお、信託事務の一部を委託することができます。
《再信託受託会社》 資産管理サービス信託銀行株式会社	受託会社から資産管理業務の委託を受けます。
《販売会社》	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付、収益分配金・一部解約金及び償還金の支払い、ならびに収益分配金の再投資事務等を行います。

(略)

c. 委託会社等の概況(平成29年12月1日末現在)

(略)

沿革

平成10年11月9日	会社設立
平成10年11月30日	証券投資信託委託業の免許取得
平成11年2月26日	証券投資顧問業の登録
平成12年6月20日	投資一任契約業務の認可取得

平成12年8月1日 パリバ投資顧問株式会社の営業の全部を譲り受ける
平成12年8月1日 ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント株式会社に社名変更
平成22年7月1日 フォルティス・アセットマネジメント株式会社と合併
BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社に社名変更
平成29年12月1日 BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社に社名変更

（以下略）

第2【管理及び運営】

2【換金（解約）手続等】

<訂正前>

（略）

解約価額は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（0.3%）を控除した額とします。なお、解約価額についてのお問い合わせは、販売会社または委託会社までご連絡ください。

《委託会社へのお問い合わせ先》
BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社
電話番号：0120-996-222
受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時
ホームページ：<http://www.bnpparibas-ip.jp/>

（以下略）

<訂正後>

（略）

解約価額は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（0.3%）を控除した額とします。なお、解約価額についてのお問い合わせは、販売会社または委託会社までご連絡ください。

《委託会社へのお問い合わせ先》
BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社
電話番号：0120-996-222
受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時
ホームページ：<http://www.bnpparibas-am.jp/>

（以下略）

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

<訂正前>

（略）

《委託会社へのお問い合わせ先》
BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社
電話番号：0120-996-222
受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時
ホームページ：<http://www.bnpparibas-ip.jp/>

<訂正後>

（略）

《委託会社へのお問い合わせ先》
BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社
電話番号：0120-996-222
受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時
ホームページ：<http://www.bnpparibas-am.jp/>

(5)【その他】

公告

<訂正前>

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<http://www.bnpparibas-ip.jp/>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

<訂正後>

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<http://www.bnpparibas-am.jp/>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。